

～未来を担う中学生と行政がともに考える川づくり～これからの野洲川について 立命館守山中学校sci-tech部と意見交換会を行いました。

琵琶湖河川事務所

- 琵琶湖河川事務所では、「野洲川河口部ヨシ帯モニタリング」を河川レンジャーのコーディネートにより、平成24年度から地元中学校（立命館守山中学校sci-tech部）と連携し実施しています。
- 今回、琵琶湖河川ゼミナールで今年度行ったモニタリング結果の報告とともに、中学生が考える「野洲川への思い～理由もなく集まれる川～」について琵琶湖河川事務所職員等と意見交換会を行いました。
- また、野洲川河口部ヨシ帯再生アドバイザーの京都大学田中周平准教授をお招きし、「生態系リスクの観点から琵琶湖河川の自然再生事業を考える」と題してご講義を頂き、自然再生事業の重要性を学びました。
- 最後に立命館守山中学校sci-tech部代表より、琵琶湖河川事務所 水草事務所長に『「野洲川の未来」を語り合う中学生からの思い』を手渡し、これからもお互いに協力していくことを誓いました。

概要

- 実施日、場所：2/6（火）10:00～12:00
WaterStation琵琶2F
- 共 催：琵琶湖河川事務所 河川環境課
琵琶湖河川レンジャー
- 参加者：立命館守山中学校sci-tech部
引率教員1名、代表生徒3名
琵琶湖河川事務所職員他23名
河川レンジャー2名、
河川レンジャー支援室2名
- アドバイザー：京都大学 田中周平 准教授
- 参加者合計：32名
- プログラム：
 - 1-1. 京都大学田中周平准教授よりご講義
「生態系リスクの観点から
琵琶湖河川の自然再生事業を考える」
 - 1-2. 立命館守山中学校sci-tech部よりH29年度
ヨシ帯再生モニタリング結果報告
 2. 職員との意見交換会
「これからの野洲川
（理由もなく集まれる川）について」
 3. 未来の野洲川への思い 立命館守山中学校より

第1部 田中周平准教授による講義

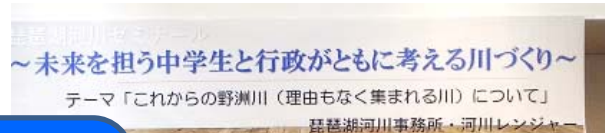


中学生も一緒に講義を受けてもらいました

第2部 職員との意見交換会



第3部 事務所長に中学生の「思い」を伝える



水草事務所長
のコメント
今おこなっていることを後の学年にも繋げていくことが大事。
今後も思いに向かって色々な方向から考えてみて下さい。

みんなで記念撮影



< 生徒たちの野洲川への思い「理由もなく集まれる川」 >

- ・帰ってきたくなる故郷のような川にしたい
- ・若者が自然に責任を持つ自然を繋ぐ川にしたい
- ・わけ隔てのない自由な川にしたい
- ・付け替える前の昭和がある川にしたい
- ・子育てを支える愛する心を育てる川にしたい
- ・インスタ映えする琵琶湖と美しい川にしたい

【参加者の感想】

- ★中学生の思いを少しでも取り入れるよう大人も負けずに活発な議論が必要だと感じた。
- ★中学生の野洲川への思いが強く、感動しました。
- ★これからも継続的に意見交換会を開いて、若い発想をもっと聞くのもいいのでは？